

# 尿検査で膵臓がんを早期発見可能に！ ～尿中マイクロRNAで膵臓がんを高精度に検知～

2024年11月18日 熊谷総合病院からのお知らせ

2024年11月18日  
慶應義塾大学医学部  
北海道大学  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
川崎医科大学医学部  
社会医療法人北斗 北斗病院  
社会医療法人熊谷総合病院  
名古屋大学  
Craif 株式会社

慶應義塾大学医学部がんゲノム医療センターの西原広史教授、加藤容崇特任助教、  
北斗病院腫瘍医学研究所・次世代医療研究科の馬場晶悟研究員（筆頭著者）、  
Craif 株式会社市川裕樹CTO（名古屋大学未来社会創造機構客員准教授）、  
安東頼子名古屋大学未来社会創造機構特任講師（研究当時）らは、  
尿中に含まれるマイクロRNA（注1）をAI（人工知能）解析することで、  
従来の血液検査よりも高精度に、早期の膵臓がんを検出できることを明らかにしました。

本研究成果は、2024 年11 月12 日（英国時間）にLancet の  
姉妹紙（eClinicalMedicine）に掲載されました。  
プレスリリース全文は、下記のURLからご覧下さい。

[https://drive.google.com/file/d/1IVh\\_P7bpprGl64kvBjzFK1SjKIHkhOAM/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/1IVh_P7bpprGl64kvBjzFK1SjKIHkhOAM/view?usp=sharing)

